

「絵本」を作るのにあたって

自分の想いは、

夢のある あたか〜い色が 散りばめられているような 絵本であってほしいなあ〜って思っていました。

でも、書き始めたところから “夢”ではなくて現実のことになってしまいました。

うん、今の私は、この自分の現実を目をそむけずに行こうと、

いつも いつも 私の中にある 想いを、

どうしても のびのびあたりまで “こみ上げ”てきちょう 思いを、
書いて（描いて）みたくなりました。

左半身が自由に動けなくなつてからの私は、どうだったんだろうかと、
だいぶ 雑な表現ですが、不思議と すなおに書けました。

現実の私は、ちょっとはかし？ いじけて ひねくれ者です。

目に見えて分かる私の身体のしづさ？！ とりどりのしびれや

体のつっぱりで 上手く動けなくて なさけないって思っちゃうとあります。

自分の気持ちを隠していたりとか、

どこかへ追いやっていたりとか、

辛いことなら なおさら がまんしちゃうことある人… いるかもしれない。

私の本は、夢のある、あたか〜い絵や言葉ではありませんが、

少しでも、ほんのりだけでも、“うん、分かるなあ〜”

思ってもらえたら、嬉しいなあ〜って思います。

今年目標作ろう！

何かやってみよう！

麻衣さんからの **力強い** 私たちへのメッセージでした。

その勢いの波にのらなかつたら、

この絵本作りは、出来ていなかったらうなと思います。

私の目の前の席には、優しくてスレンダーな文さんがいます。

初めての絵本作りに、それぞれ挑戦しましたね。

1枚 1枚の絵や言葉が優しさで包まれているような、ゆとり、ほんわか、いやさされました。

あ〜文さんの絵本だあ〜って顔、ほんのりで泣けちゃいました！！

絵本「らくがき」を何とか書き終えて、あれこれ、思いはあれど、
字堵感がじんわり沸いてきています。 弥生。



文さんの絵本
「なごみ」